

コンセプト

「インパクトある堺の産業が未来を切り拓く！」

イノベーションを創出し（**I**nnovation）、地域経済の基盤を守り（**M**aintaining）、産業の可能性を引き出し（**P**otential）、時代の変化を機敏に察知し（**A**gility）、脱炭素化に取り組み（**C**arbon-neutral）、地域経済活性化を引き起こす（**T**rigger）

社会状況

▶ **新型コロナウイルスの影響**により社会の日常が大きく変化し、**地域経済は大きなダメージ**を受けた。また、**新型コロナウイルス感染症の拡大以前から存在する社会潮流**（例：人口減少、高齢化、Society5.0、脱炭素化、SDGs、市民ニーズや価値観の多様化）や、**地域産業が抱える課題**（例：生産年齢人口の減少に対応するための生産性・付加価値額向上、市産業の未来を担う後継者や従業員の確保・育成、リスクに強い企業経営への転換、新産業創出や販路開拓）には引き続き取り組む必要がある。

▶ 本市が持続可能な地域経済を実現するには、**イノベーションを創出し、雇用などの地域経済の基盤を守り、市内産業のポテンシャルを引き出し、従来の単純延長ではない時代の変化を機敏に捉えた産業政策として、脱炭素化など、社会にインパクトを与える取組が必要。**

長期ビジョン

堺グランドデザイン2040

- 国内外の交流が活発化し、多様な人が集まる都市
- 新たな産業を創出し、地域の経済を牽引する都市

グランドデザインが実現している社会の産業活動（例）

- ▶ 中百舌島では、先端技術を活用する企業やコミュニティが新サービスを生み出し続け、南大阪におけるイノベーション創出の一大拠点となっている。
- ▶ 大阪公立大学を核に、国内外の大学や企業によるコラボレーションが絶え間なく生まれ、国際交流を通じた優秀な人材が市内に輩出されている。
- ▶ 臨海部や内陸部でのグリーンイノベーションが進み、都市全体でのカーボンニュートラル化が、企業の競争力強化につながる好循環が生まれている。
- ▶ 市内中小企業のDX化が浸透し、生産活動や企業間取引がICTで大幅に効率化され、域内取引やアジアをはじめ海外とのボーダレス取引が活性化している。
- ▶ 健康・医療、グリーンなどの成長産業分野で就業可能なスキルを習得するなど、全ての市民が自らの価値観や生活スタイルに応じた職場を選び就業している。

堺市基本計画2025

- 2030年度にめざすゴール（KGI）
事業従業者1人当たり付加価値額向上

<4つの基本姿勢>

持続可能性	多様性	ともに創造	Society5.0
-------	-----	-------	------------

<重点戦略の主な施策>

- ▶ 成長や新事業を生み出すイノベーションの創出
- ▶ 民間投資の戦略的誘致
- ▶ 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
- ▶ 伝統産業のブランド力向上による活性化

中期ビジョン

2025年度にめざす姿

【重層化する地域産業】

各産業が相互につながり、企業のDX化が進み、地域経済全体が成長している。

【SDGsをリードする企業】

脱炭素化など社会課題に取り組む市内企業がSDGsの牽引役となっている。

【歴史に裏打ちされた産業】

堺ならではの歴史・文化を背景とした産業の魅力が国内外で広く認知されている。

【中百舌島イノベーション創出拠点】

イノベティブな事業が次々と生まれ、常に新たなチャレンジが行われている。

【働く意欲のある多様な人材】

女性をはじめ多様な人材が活躍し、市内雇用が維持・拡大している。

目標実現へのアプローチ

重点アプローチ

1. 計画的な事業承継やデジタル化、ICTを活用した行政と企業の双方向対話、規制緩和などにより、民間のポテンシャルを引き出し、**企業の生産性・付加価値額を高める。**

2. 環境と経済の両立など、社会課題の解決が、企業価値向上や競争力強化につながるよう、**SDGsに取り組む企業の挑戦を支援する。**

3. 経済情勢や時代の変化に左右されず、都市魅力の向上にもつなげる、**堺ならではの産業のブランド化を進める。**

4. 市内外から人・企業・情報・アイデアを呼び込み、**中百舌島におけるイノベーションの担い手を増やし、新事業を創出する。**

5. 子育て女性などの雇用環境改善や時代に応じたスキルの習得を通じて、**潜在的就業者と企業との雇用のミスマッチを解消する。**

エリア戦略（重点成長ゾーン）

【臨海部】“GREEN Manufacturing”
臨海部での先端設備投資やグリーン投資に取り組む製造業の産業再集積化

【都心部】“Service District”
環濠エリアにおける伝統産業などの歴史文化の魅力発信や、都心エリアにおけるオフィス機能の集積化やサービス業の高付加価値化

【中百舌島】“MOZU CENTRAL”
産学連携機能、インキュベーション機能、スタートアップ成長支援機能、情報通信・研究開発機能を有する、イノベーション創出拠点化

【泉ヶ丘】“Advanced Healthcare”
ICTを活用した地域課題の解決や医工連携による新サービスを実装したエリア化

5つの戦略の柱

戦略2 社会課題へのチャレンジと、持続的発展を両立
▶ 企業のグリーン投資促進
▶ 企業と行政の協業による社会実証
▶ 社会課題に資する技術開発支援

戦略3 歴史ある産業を守り、広げ、地域の魅力を向上
▶ 伝統産業のブランド化
▶ 商店街の振興

戦略1 事業しやすい環境を整え、地域経済の成長を促進
▶ 製造業・商業・サービス業のデジタル化
▶ 事業承継や第二創業の支援
▶ 工場立地の適地創出や規制緩和
▶ 企業の海外展開の支援

戦略4 市内外から知恵を集め、イノベーションを創出
▶ 情報系等のスタートアップ創出・育成
▶ 既存産業の厚みを活かした産学連携
▶ 中百舌島への投資促進

戦略5 時代に対応した雇用により、地域経済基盤を安定化
▶ 多様な人材の就労支援
▶ 成長分野のスキル（IT等）習得支援
▶ 企業のダイバーシティ経営の推進

行政側の発想の転換

- ▶ 行政手続きの簡素化やオンライン化を進め、市内企業による施策の有効活用を促進する。
- ▶ 行政課題解決に向けて、市内外の民間企業のアイデアやノウハウを積極的に導入する。
- ▶ オープンデータを活用し、企業ニーズの把握や、データに基づく政策立案や実施を行う。
- ▶ 規制緩和や制度の柔軟な運用により、市内における円滑な企業活動に寄与する。
- ▶ 公共調達制度など、行政ならではの仕組みを最大限活用した取組を行う。
- ▶ 産業支援機関等のあり方についても、政策効果を高めるため時代に合った見直しを行う。 など